

令和7年度 シラバス

教 科	理科	科 目	生物	学 年	第3学年	学 科 類 型	普通科理系
単位数	4 単位	教科書	生物（数研出版）				
副教材	生物実験ノート・問題集（愛媛県高等学校教育研究会理科部会生物部門）、二訂版スクエア最新図説生物（第一学習社）、リードα生物（数研出版）、チェック&演習（数研出版）						

学習目標	生物基礎の内容を踏まえて、生物についての理解を深めていきます。生命現象と物質の関わりや生物の環境応答、生態と環境などについて学びます。 生物や生物現象についての観察や実験を行い、自然に対する関心や探究心を高め、生物に対する科学的な見方や考え方を高いレベルで養うことを目標とします。
------	---

キャリア教育の視点	生物に対する総合的な見方や考え方を養います。また観察や実験を通して、身近な自然や生物現象に対する関心や探究心を深め、生活の中で起こる様々な自然現象や生物現象について、自分の視野を広げることができます。 また、学習内容と産業や技術とのつながりが強いことあるので、教科書や図説の内容だけではなく、書籍やインターネット等を活用してデータを収集したり、科学の原理、産業への応用などについて調べたりするなど、理系の進路に対応します。
-----------	--

		学習計画及び内容		考 査
1 学 期	4月	第2章 細胞と分子 1 タンパク質の構造と性質 2 化学反応にかかわるタンパク質 3 膜輸送や情報伝達にかかわるタンパク質	タンパク質の構造と機能との密接な関係について理解します。	中間テスト
	5月	第3章 代謝 1 代謝とエネルギー 2 呼吸と発酵 3 光合成	代謝における反応が、互いに関連していることを理解します。	
	6月	第4章 遺伝情報の発現と発生 1 DNAの構造と複製 2 遺伝情報の発現 3 遺伝子の発現調節 4 発生と遺伝子発現 5 遺伝子を扱う技術	遺伝子が発現するしくみや調節されているしくみを理解します。	期末テスト
	7月			
2 学 期	8月	第5章 動物の反応と行動 1 刺激の受容 2 ニューロンとその興奮 3 情報の統合 4 刺激への反応 5 動物の行動	外界からの刺激に対し、神経系を介して反応が起こるしくみを学習します。	中間テスト
	9月	第6章 植物の環境応答 1 植物の生活と植物ホルモン 2 発芽の調節 3 成長の調節 4 器官の文化と花芽形成の調節 5 環境の変化に対する応答 6 配偶子形成と受精	植物の成長や反応に、植物ホルモンがどのように関わっているのか理解します。	
	10月	第7章 生物群集と生態系 1 個体群の構造と性質 2 個体群内の個体間の関係 3 異なる種の個体群間の関係 4 生態系の物質生産と物質循環 5 生態系と人間生活	生態系における生物どうしの関係や、人間生活による生態系への影響について学びます。	
	11月			
	12月			期末テスト
3 学 期	1月 2月 3月	生物の学習のまとめ		

学習の方法	授業で教科書の内容を理解し、その後実験を行ったり図表を活用したりすることによって、自分の目で見て確認してください。また、一人一台端末を利用して図や表におけるポイントを解説します。各自復習に使い、知識を深めて下さい。 生物は暗記だけでは理解できません。前後の関連を意識し、問題演習を重ねることによって知識の定着を図ってください。
-------	--

評価の仕方	下記の(1)～(5)の項目を、評価の観点別(知識・観察や実験の技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度)に評価します。各学期の成績はそれらの評価から総合的に判断します。 (1)授業への取組 (2)ノートに記載内容 (3)観察・実験等 (4)教科書・問題集の問題 (5)中間・期末考査
-------	--

備考	
----	--

